

香港と他の国
の栄養素含有量表示の条件の比較

香港、中国			日本 ^{注3}	
栄養素	強調表示に使う表現	条件	強調表示に使う表現	条件
熱量	「低い (Low)」という言葉を伴う	(a) 食品は固形で、100g当たりの熱量は40kcal (170 kJ)を上回らない。あるいは (b) 食品は液状で、100mL当たりの熱量は20kcal (80 kJ)を上回らない。	「低い」という言葉を伴う	(a) 食品は固形で、100g当たりの熱量は40kcalを上回らない。あるいは、 (b) 食品は液状で、100mL当たりの熱量は20kcal (80kJ) を上回らない。
	「含まない (Free)」という言葉を伴う	食品は液状で、100 mL当たりの熱量は4kcal(17 kJ)を上回らない。		(a) 食品は固形で、100g当たりの熱量は5kcalに満たない。あるいは、 (b) 食品は液状で、100mL当たりの熱量は5kcalに満たない。
脂質	(1) 「低い (Low)」という言葉を伴う	(a) 食品は固形で、100g当たりに含まれる総脂質は3gを上回らない。あるいは、 (b) 食品は液状で、100mL当たりに含まれる総脂質は1.5gを上回らない。	「低い (Low)」という言葉を伴う	(a) 食品は固形で、100g当たりに含まれる総脂質は3gを上回らない。あるいは、 (b) 食品は液状で、100mL当たりに含まれる総脂質は1.5gを上回らない。
		(a) 食品は固形で、100g当たりに含まれる総脂質は0.5gを上回らない。あるいは、 (b) 食品は液状で、100mL当たりに含まれる総脂質は0.5gを上回らない。		(a) 食品は固形で、100g当たりに含まれる総脂質は0.5 gに満たない。あるいは、 (b) 食品は液状で、100mL当たりに含まれる総脂質は0.5 gに満たない。
	「含まない (Free)」という言葉を伴う	(a) 食品は固形で、以下の両方を満たす (i) 100g当たりに含まれる飽和脂肪酸とトランス脂肪酸の合計は1.5gを上回らない (ii) 飽和脂肪酸とトランス脂肪酸の合計は、熱量の10%超を占めない。あるいは、 (b) 食品は液状で、以下の両方を満たす (i) 100mL当たりに含まれる飽和脂肪酸とトランス脂肪酸の合計は0.75gを上回らない (ii) 飽和脂肪酸とトランス脂肪酸の合計は、熱量の10%超を占めない	「含まない (Free)」という言葉を伴う	(a) 食品は固形で、以下の両方を満たす (i) 100g当たりに含まれる飽和脂肪酸は1.5 gを上回らない。 (ii) 飽和脂肪酸の熱量が総熱量に占める割合は10%を上回らない。あるいは、 (b) 食品は液状で、以下の両方を満たす (i) 100mL当たりに含まれる飽和脂肪酸は合わせて0.75 gを上回らない。 (ii) 飽和脂肪酸の熱量が総熱量に占める割合は10%を上回らない。
		(a) 食品は固形で、100g当たりに含まれる飽和脂肪酸とトランス脂肪酸の合計は0.1gを上回らない。あるいは、 (b) 食品は液状で、100mL当たりに含まれる飽和脂肪酸とトランス脂肪酸の合計は0.1gを上回らない。		(a) 食品は固形で、100g当たりに含まれる飽和脂肪酸は0.1 gに満たない。あるいは、 (b) 食品は液状で、100mL当たりに含まれる飽和脂肪酸は0.1gに満たない。

香港と他の国
の栄養素含有量表示の条件の比較

香港、中国			日本 ^{注3}	
栄養素	強調表示に使う表現	条件	強調表示に使う表現	条件
トランス脂肪酸	「含まない (Free) 」という言葉を伴う	<p>(a) 食品は固形で、以下のすべてを満たす</p> <p>(i) 100g当たりに含まれるトランス脂肪酸は0.3gを上回らない。</p> <p>(ii) 100g当たりに含まれる飽和脂肪酸とトランス脂肪酸の合計は1.5gを上回らない。</p> <p>(iii) 飽和脂肪酸とトランス脂肪酸の合計は、熱量の10%超を占めない。あるいは、</p> <p>(b) 食品は液状で、以下のすべてを満たす</p> <p>(i) 100mL当たりに含まれるトランス脂肪酸は0.3gを上回らない。</p> <p>(ii) 100mL当たりに含まれる飽和脂肪酸とトランス脂肪酸の合計は0.75gを上回らない。</p> <p>(iii) 飽和脂肪酸とトランス脂肪酸の合計は、熱量の10%超を占めない。</p>		---
コレステロール	「低い (Low) 」という言葉を伴う	<p>(a) 食品は固形で、以下のすべてを満たす</p> <p>(i) 100g当たりに含まれるコレステロールは0.02gを上回らない。</p> <p>(ii) 100g当たりに含まれる飽和脂肪酸とトランス脂肪酸の合計は1.5gを上回らない。</p> <p>(iii) 飽和脂肪酸とトランス脂肪酸の合計は、熱量の10%超を占めない。あるいは、</p> <p>(b) 食品は液状で、以下のすべてを満たす</p> <p>(i) 100mL当たりに含まれるコレステロールは0.01gを上回らない。</p> <p>(ii) 100mL当たりに含まれる飽和脂肪酸とトランス脂肪酸の合計は0.75gを上回らない。</p> <p>(iii) 飽和脂肪酸とトランス脂肪酸の合計は、熱量の10%超を占めない。</p>	「低い (Low) 」という言葉を伴う	<p>(a) 食品は固形で、以下のすべてを満たす</p> <p>(i) 100g当たりに含まれるコレステロールは20mgを上回らない。</p> <p>(ii) 100g当たりに含まれる飽和脂肪酸は1.5gを上回らない。</p> <p>(iii) 飽和脂肪酸の熱量が総熱量に占める割合は10%を上回らない。</p> <p>* これらは、1食分として記された量が15g以下であり、食品中の飽和脂肪酸が脂肪酸の総量に占める割合が15%を上回らない場合は、該当しない。</p> <p>(b) 食品は液状で、以下のすべてを満たす</p> <p>(i) 100mL当たりに含まれるコレステロールは10mgを上回らない*。</p> <p>(ii) 100mL当たりに含まれる飽和脂肪酸は0.75gを上回らない*。</p> <p>(iii) 飽和脂肪酸の熱量が総熱量に占める割合は10%を上回らない*</p> <p>* これらは、1食分として記された量が15g以下であり、食品中の飽和脂肪酸が脂肪酸の総量に占める割合が15%を上回らない場合は、該当しない。</p>
	(2) 「含まない (Free) 」という言葉を伴う	<p>(a) 食品は固形で、以下のすべてを満たす</p> <p>(i) 100g当たりに含まれるコレステロールは0.005gを上回らない。</p> <p>(ii) 100g当たりに含まれる飽和脂肪酸とトランス脂肪酸の合計は1.5gを上回らない。</p> <p>(iii) 飽和脂肪酸とトランス脂肪酸の合計は、熱量の10%超を占めない。あるいは、</p> <p>(b) 食品は液状で、以下のすべてを満たす</p> <p>(i) 100mL当たりに含まれるコレステロールは0.005gを上回らない。</p> <p>(ii) 100mL当たりに含まれる飽和脂肪酸とトランス脂肪酸の合計は0.75gを上回らない。</p> <p>(iii) 飽和脂肪酸とトランス脂肪酸の合計は、熱量の10%超を占めない。</p>	「含まない (Free) 」という言葉を伴う	<p>(a) 食品は固形で、以下のすべてを満たす</p> <p>(i) 100g当たりに含まれるコレステロールは5mgに満たない*。</p> <p>(ii) 100g当たりに含まれる飽和脂肪酸は1.5gに満たない*。</p> <p>(iii) 飽和脂肪酸の熱量が総熱量に占める割合は10%を上回らない。</p> <p>* これらは、1食分として記された量が15g以下であり、食品中の飽和脂肪酸が脂肪酸の総量に占める割合が15%を上回らない場合は、該当しない。</p> <p>(b) 食品は液状で、以下のすべてを満たす</p> <p>(i) 100mL当たりに含まれるコレステロールは5mgに満たない*。</p> <p>(ii) 100mL当たりに含まれる飽和脂肪酸は0.75gに満たない*。</p> <p>(iii) 飽和脂肪酸の熱量が総熱量に占める割合は10%を上回らない*</p> <p>* これらは、1食分として記された量が15g以下であり、食品中の飽和脂肪酸が脂肪酸の総量に占める割合が15%を上回らない場合は、該当しない。</p>

香港と他の国
の栄養素含有量表示の条件の比較

香港、中国			日本 ^{注3}	
栄養素	強調表示に使う表現	条件	強調表示に使う表現	条件
糖	「低い (Low) 」という言葉を伴う	(a) 食品は固形で、100g当たりに含まれる糖は5gを上回らない。あるいは、 (b) 食品は液状で、100mL当たりに含まれる糖は5gを上回らない	「低い (Low) 」という言葉を伴う	(a) 食品は固形で、100g当たりに含まれる糖は5gを上回らない。あるいは、 (b) 食品は液状で、100mL当たりに含まれる糖は2.5gを上回らない。
		(a) 食品は固形で、100g当たりに含まれる糖は0.5gを上回らない。あるいは、 (b) 食品は液状で、100mL当たりに含まれる糖は0.5gを上回らない		(a) 食品は固形で、100g当たりに含まれる糖は0.5gに満たない。あるいは、 (b) 食品は液状で、100mL当たりに含まれる糖は0.5gに満たない。
	「含まない (Free) 」という言葉を伴う	固形か液状かを問わず、食品100gあるいは100mL当たりに含有されるナトリウムは、0.12gを越えない。	「含まない (Free) 」という言葉を伴う	食品100g (固形) あるいは100mL (液状)当たりに含まれるナトリウムは、120mgを上回らない。
		固形か液状かを問わず、食品100gあるいは100mL当たりに含有されるナトリウムは、0.04gを越えない。		---
ナトリウム	「非常に低い (Very low) 」という言葉を伴う	固形か液状かを問わず、食品100gあるいは100mL当たりに含有されるナトリウムは、0.005gを越えない。	「含まない (Free) 」という言葉を伴う	食品100g (固形) あるいは100mL (液状)当たりに含まれるナトリウムは5mgを上回らない。
	「含まない (Free) 」という言葉を伴う			

香港と他の国
の栄養素含有量表示の条件の比較

香港、中国			日本 ^{注3}	
栄養素	強調表示に使う表現	条件	強調表示に使う表現	条件
タンパク質	「低い (Low) 」とい う言葉を伴う 「供給源 (Source) 」 といふ言葉を伴う	<p>固形か液状かを問わず、食品に含まれるタンパク質は、熱量の5%超を占めない。</p> <p>(a) 食品は固形で、100g当たりに含まれるタンパク質は中国のNRVの10%を下回らない。 (b) 食品は液状で、100mL当たりに含まれるタンパク質は中国のNRVの5%を下回らない。あるいは、 (c) 固形か液状かを問わず、食品100kcal当たりに含まれるタンパク質は、中国のNRVの5% (1MJ当たりに含まれるタンパク質は、中国のNRVの12%)を下回らない。</p>	「供給源 (Source) 」とい う言葉を伴う	<p>---</p> <p>(a) 食品は固形で、100g当たりに含まれるタンパク質は日本のNRVの10%を下回らない。 (b) 食品は液状で、100mL当たりに含まれるタンパク質は日本のNRVの5%を下回らない。あるいは、 (c) 固形か液状かを問わず、食品100 kcal当たりに含まれるタンパク質は、日本のNRVの5% (1MJ当たりに含まれるタンパク質は、日本のNRVの12%)を下回らない。</p>
	With the word "High"	<p>(a) 食品は固形で、100g当たりに含まれるタンパク質は、中国のNRVの20%を下回らない。あるいは、 (b) 食品は液状で、100mL当たりに含まれるタンパク質は、中国のNRVの10%を下回らない。もしくは、 (c) 固形か液状かを問わず、食品100kcal当たりに含まれるタンパク質は、中国のNRVの10% (1MJ当たりに含まれるタンパク質は、中国のNRVの24%)を下回らない。</p>	「高い (High) 」とい う言葉を伴う	<p>(a) 食品は固形で、100g当たりに含まれるタンパク質は、日本のNRVの20%を下回らない。あるいは、 (b) 食品は液状で、100 mL当たりに含まれるタンパク質は、日本のNRVの10%を下回らない。あるいは、 (c) 固形か液状かを問わず、食品100 kcal当たりに含まれるタンパク質は、日本のNRVの10% (食品1MJ当たりに含まれるタンパク質は、日本のNRVの24%)を下回らない。</p>

香港と他の国
の栄養素含有量表示の条件の比較

香港、中国			日本 ^{注3}	
栄養素	強調表示に使う表現	条件	強調表示に使う表現	条件
ビタミン類と無機質（ナトリウムは除く）	「供給源（Source）」という言葉を伴う	<p>(a) 食品は固形で、100g当たりに含まれる当該ビタミンあるいは無機質は、中国のNRVの15%を下回らない。あるいは、</p> <p>(b) 食品は液状で、100mL当たりに含まれる当該ビタミンあるいは無機質は、中国のNRVの7.5%を下回らない。あるいは</p> <p>(c) 固形か液状かを問わず、食品100kcal当たりに含まれる当該ビタミンあるいは無機質は、中国のNRVの5% (1MJ当たりに含まれる当該ビタミンあるいは無機質は、中国のNRVの12%)を下回らない。</p>	「供給源（Source）」という言葉を伴う	<p>(a) 食品は固形で、100g当たりに含まれる当該ビタミンあるいは無機質は、日本のNRVの15%を下回らない。あるいは、</p> <p>(b) 食品は液体で、100ml当たりに含まれる当該ビタミンあるいは無機質は、日本のNRVの7.5%を下回らない。あるいは、</p> <p>◎ 固体か液状かを問わず、食品100 kcal当たりに含まれる当該ビタミンあるいは無機質は、日本のNRVの5% (1MJ当たりに含まれるビタミンあるいは無機質は、日本のNRVの12%)を下回らない。</p>
	「高い（High）」という言葉を伴う	<p>(a) 食品は固形で、100g当たりに含まれる当該ビタミンあるいは無機質は、中国のNRVの30%を下回らない。あるいは、</p> <p>(b) 食品は液状で、100mL当たりに含まれる当該ビタミンあるいは無機質は、中国のNRVの15%を下回らない。あるいは、</p> <p>(c) 固形か液状かを問わず、食品100kcal当たりに含まれる当該ビタミンあるいは無機質は、中国のNRVの10% (1MJに含まれる当該ビタミンあるいは無機質は、中国のNRVの24%)を下回らない。</p>	「高い（High）」という言葉を伴う	<p>(a) 食品は固形で、100 g当たりに含まれる当該ビタミンあるいはミネラルは、日本のNRVの30%を下回らない。あるいは、</p> <p>(b) 食品は液状で、100 mL当たりに含まれる当該ミネラルあるいは無機質は、日本のNRVの15%を下回らない。あるいは、</p> <p>(c) 固形か液状かを問わず、食品100 kcal当たりに含まれる当該ミネラルあるいは無機質は、日本のNRVの10% (1MJ当たりに含まれる当該ビタミンあるいは無機質は、日本のNRVの24%)を下回らない。</p>
食物繊維	「供給源（Source）」という言葉を伴う	<p>(a) 食品は固形で、100g当たりに含まれる食物繊維は3gを下回らない。あるいは、</p> <p>(b) 食品は液状で、100mL当たりに含まれる食物繊維は1.5gを下回らない。</p>	「供給源（Source）」という言葉を伴う	<p>(a) 食品は固形で、100 g当たりに含まれる食物繊維は3gを下回らない。あるいは、</p> <p>(b) 食品は液状で、100 mL当たりに含まれる食物繊維は1.5gを下回らない。</p>
	「高い（High）」という言葉を伴う	<p>(a) 食品は固形で、100g当たりに含まれる食物繊維は6gを下回らない。あるいは、</p> <p>(b) 食品は液状で、100mL当たりに含まれる食物繊維は3gを下回らない。</p>	「高い（High）」という言葉を伴う	<p>(a) 食品は固形で、100 g当たりに含まれる食物繊維は6gを下回らない。あるいは、</p> <p>(b) 食品は液状で、100 mL当たりに含まれる食物繊維は3gを下回らない。</p>

注3：2008年7月23日に香港日本総領事館から提供された情報